

インフォームド・コンセントを受けない場合の研究内容の公表用基本フォーマット

情報公開の方法 以下のURLで公開する 倫理委員会のホームページでも公開を希望する

URL <http://www.med.osaka-cu.ac.jp/infectioncontrol/>

承認番号	
研究課題名	hypermucoviscous <i>Klebsiella pneumoniae</i> による菌血症の臨床的特徴と予測因子に関する研究
研究の意義・目的	近年、日本を含めたアジアを中心として、高粘稠性の <i>Klebsiella pneumoniae</i> (hypermucoviscous <i>Klebsiella pneumoniae</i> : hvKP)が臨床上問題となっています。hvKPは病原性が高く、重篤な血行性播種性病変を引き起こします。しかしながら菌血症による死亡率に関しては、non hvKPと比較して高いかどうかは意見が分かれているのが現状です。さらにhvKPによる菌血症の予測因子に関する検討も十分になされていません。これらを明らかにすることは、hvKPによる菌血症に対するマネージメント決定のために重要で、その治療方針に寄与できると考えられます。
研究を行う期間	倫理委員会承認後～2020年12月31日
研究対象者の範囲	大阪市立大学医学部附属病院で、2012年1月1日から2018年4月30日までに施行された血液培養から <i>K. pneumoniae</i> が検出された患者さまが対象です。
お願いする内容	大阪市立大学医学部附属病院のみで研究いたします。
	検査データ、診療記録を使わせて頂きます。
頂いた試料・情報の管理について責任者	大阪市立大学大学院医学研究科 臨床感染制御学 教授 掛屋 弘
この研究を行っている施設（共同研究機関）	大阪市立大学大学院医学研究科 臨床感染制御学 教授 掛屋 弘
代表施設のURL	http://www.med.osaka-cu.ac.jp/infectioncontrol/
研究の成果を公表する方法	学会・論文・HPにて公開
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への参加を拒否できます。また、研究への参加を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。

連絡先

受付方法:メール、ocu-ics2013@med.osaka-cu.ac.jp、臨床感染制御学、並川 浩己